

大阪経済大・3年

中島清香さん 松原夏奈さん
白石奈摘さん

はてにゃん。ケーキ
共同開発

FOCUS

追いかける。大学生。

大阪経済大の学生らと地元の洋菓子店「プチ・フランス」で共同開発した商品が、4月22日から5月13日にかけて同店で販売された。店頭には、同大のマスコットキャラクター「はてにゃん。」をモチーフにした個性的なかわいらしいケーキが並んだ。

この企画は、同大の創立80周年記念事業の一つ。「つながる」をテーマにした学生企画の公募に、入学時からの仲で共にケーキ好きでもあった3人が、「企業とつながる」をテーマに応募。プレゼンの結果、学生企画に選ばれた。自分たちの力で大学近辺の飲食店を渡り歩き、地元へ根付いた洋菓子店にたどり着いた。「人と人の縁」をコンセプト

「人と人の縁」をコンセプト

商品開発では、味の調和にトに掲げる「プチ・フランス」は、自分たちの考える企画にぴったりだったという。「(お店のコンセプトを知ったとき、)これは運命だと確信した」と白石さん(写真中央)。店内の一角でプレゼンを行い、企画に対する熱意を伝えた。人に伝えることの難しさを痛感したという3人だが、店側は快く承諾。ケーキの共同開発が決定した。



右から松原夏奈さん、白石奈摘さん、中島清香さん

ケーキで「つながる」

こだわわるプロの目線と、見た目を優先する学生の目線のギャップに戸惑ったこともあったという。最初は本職であるパティシエさんに言いづらかったことも「社長から妥協すると言われ、変わった」。いちごのババロアは、「はてにゃん。」の表情をよりきれいに見せるため、表面がよりなめらかなものに変更。チョコフォンデュの容器もプラスチック製から陶器製のものに変えた。

完成したのは、チョコのスポンジケーキにいちごの風味が効いた「はてにゃん。ケーキ」(写真右)、季節のフルーツがふんだんに使用された「はてにゃん。タルト」(写真左)、なめらかなチョコレートにパイやフルーツを付けて味わう「はてにゃん。のチョコフォンデュ」(写真中央)の3種類。初めて完成したケーキを見たときは「にやにやが止まらなかった」と3人は振り返る。

ようやく完成したケーキの評判は上々だ。3人がアイデアを出し合ったケーキは、当初30〜50個製造されていたが、正午には完売。日を経るごとに製造数が増えた。口コミを聞いて買いに来る学生や大学のOBもいるという。

「プチ・フランス」販売員

ケーキが販売された

プチ・フランス上新庄店



の秋山真緒さんは、「はてにゃん。のかわいさを目を止めるお客さんが多いです。学生とのコラボは初めてなので、地域の方にも話題になっているようです」と嬉しそうに話した。

「企業とのつながり」をテーマに始まったこの企画。今では「いろいろな人とのつながり」に変わりつつあるという。同じゼミに所属する3人は、この企画を通してできた「人とのつながり」を生かして、今後マーケティングの仕組みを解明したいと考えているという。「お店の魅力の理由を追求したい」と話す3人。夏に行われるゼミの発表会に向け、調査はこれからも続く。

(聞き手 松永さとみ)

UNN関西学生報道連盟

FOCUSは

神戸大学ニュースネット委員会
同志社大学 PRESS 編集部
NEWS 立命通信社
関学新月通信社
大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムス編集部
神戸女学院大学 K.C.Press 編集部
京都女子大学藤花通信編集部
京都大学 EXPRESS 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです

配信・発行 (C) UNN 関西学生報道連盟 (公式HP) <http://www.unn-news.com/>

共同編集室 〒532-0011 大阪市淀川区西中島 4-2-24 ダイニホンビル 4F

(TEL) 06-6307-1315 (FAX) 06-6829-6353 (MAIL) info@unn-news.com